

CMI 株式会社

横浜市鶴見区東寺尾中台20-3-301

お問合せ電話：+81-45-717-8575

黒鉛電極、需要低迷受け値下がり続く

1. 黒鉛電極価格

7月、中国の黒鉛電極価格は値下がりが続ぎ、累計で1トン当たり2,000元(3.87万円。1元=19.35円で換算。)下落した。主因は下流の鉄鋼市況の低迷にあるもよう。

7月29日の黒鉛電極価格を表1に示す。

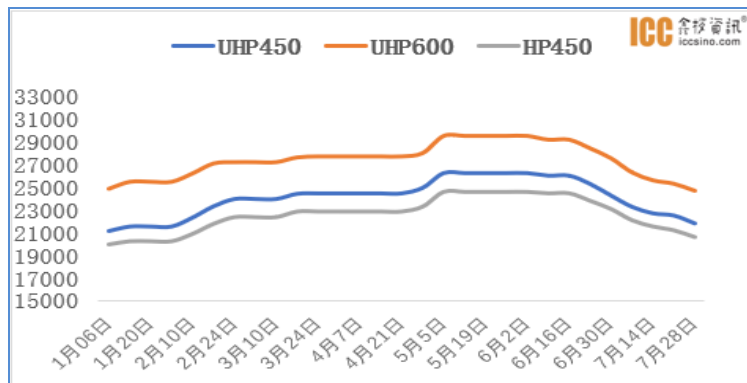
表1 中国の黒鉛電極価格 (7月29日)

規格	価格		前週比 (%)	前月比 (%)
	人民元 (元/トン)	円換算 (万円/トン)		
UHP600	24,787	47.96	-2.4%	-10.3%
UHP450	21,824	42.23	-3.1%	-10.2%
HP450	20,648	39.95	-2.8%	-10.8%

出典：ICC 資訊整理

7月上旬、原料の石油コークス、ニードルコークス価格の高騰によって黒鉛電極価格は堅調だったが、下流の鉄鋼メーカーの稼働率低下が黒鉛電極需要を引き下げ、一部の黒鉛電極メーカーが値下げした。

7月中旬から下旬は、営業損失が拡大した鉄鋼メーカーの黒鉛電極の購入意欲の低下が続いた。加えて黒鉛電極メーカーは在庫削減のため黒鉛電極価格を大幅に値下げした。



出典：ICC 資訊

図1 中国黒鉛電極価格の推移 (2022年1~7月)

2. 黒鉛電極の原料

7月、石油コークス大手の大慶石化(所在地：黒龍江省大慶市)の点検保守を受け、石油コークス供給量が減少し価格は堅調に推移した。大慶石化1#Aの7月29日の価格は1トン当たり9,000元(17.42万円)だった。

CMI 株式会社

横浜市鶴見区東寺尾中台20-3-301

お問合せ電話：+81-45-717-8575

一方、国際原油価格の下落と需要低下により一部のニードルコークスメーカーは小幅に値下げした。中国国産価格と輸入価格を表 2、表 3 に示す。

表 2 中国国産ニードルコークス価格（7月29日現在）

	人民元 (元/トン)	円換算 (万円/トン)
石炭系	12,000～14,500	23.22～28.06
石油系	13,500～15,000	26.12～29.03
石炭系・石油系 生コーラス	8,800～11,000	17.03～21.29

出典：ICC 資訊整理

表 3 輸入ニードルコークス価格（7月29日現在）

		米ドル (米\$/トン)	円換算 (万円/トン)
石炭系	日本	1,950～2,100	25.51～27.47
	韓国	1,850	24.20
石油系	日本	2,800～3,000	36.63～39.24
	そのほか	2,000～2,200	26.16～28.78

注：1米ドル=130.81円で換算。

出典：ICC 資訊整理

3. 鉄鋼業の黒鉛電極需要

7月は鉄鋼市況の低迷が続いた。電気炉メーカーの稼働率が7月前半一時的に30%を下回った。後半には電気炉原料である鉄スクラップの大幅な値下げで赤字を改善し、稼働率は35%に回復した。不動産市況の改善やインフラ整備の強化などにより、今後は鉄鋼需要が回復し、黒鉛電極の需要が上昇するだろう。

4. 黒鉛電極市況の見通し

今後も鉄鋼メーカーの稼働率回復が期待できないため、黒鉛電極メーカーは在庫過剰を避けるために8月の生産量を減少し、黒鉛電極供給量は低下する見通しである。石油コークス、ニードルコークスの堅調な価格動向は続き、黒鉛電極市況は低迷しているものの価格は安定的に推移するだろう。

また、負極材料市況の好調で、一部の黒鉛電極メーカーは負極材料生産への転換を計画している。

情報源：ICC 資訊より整理作成。